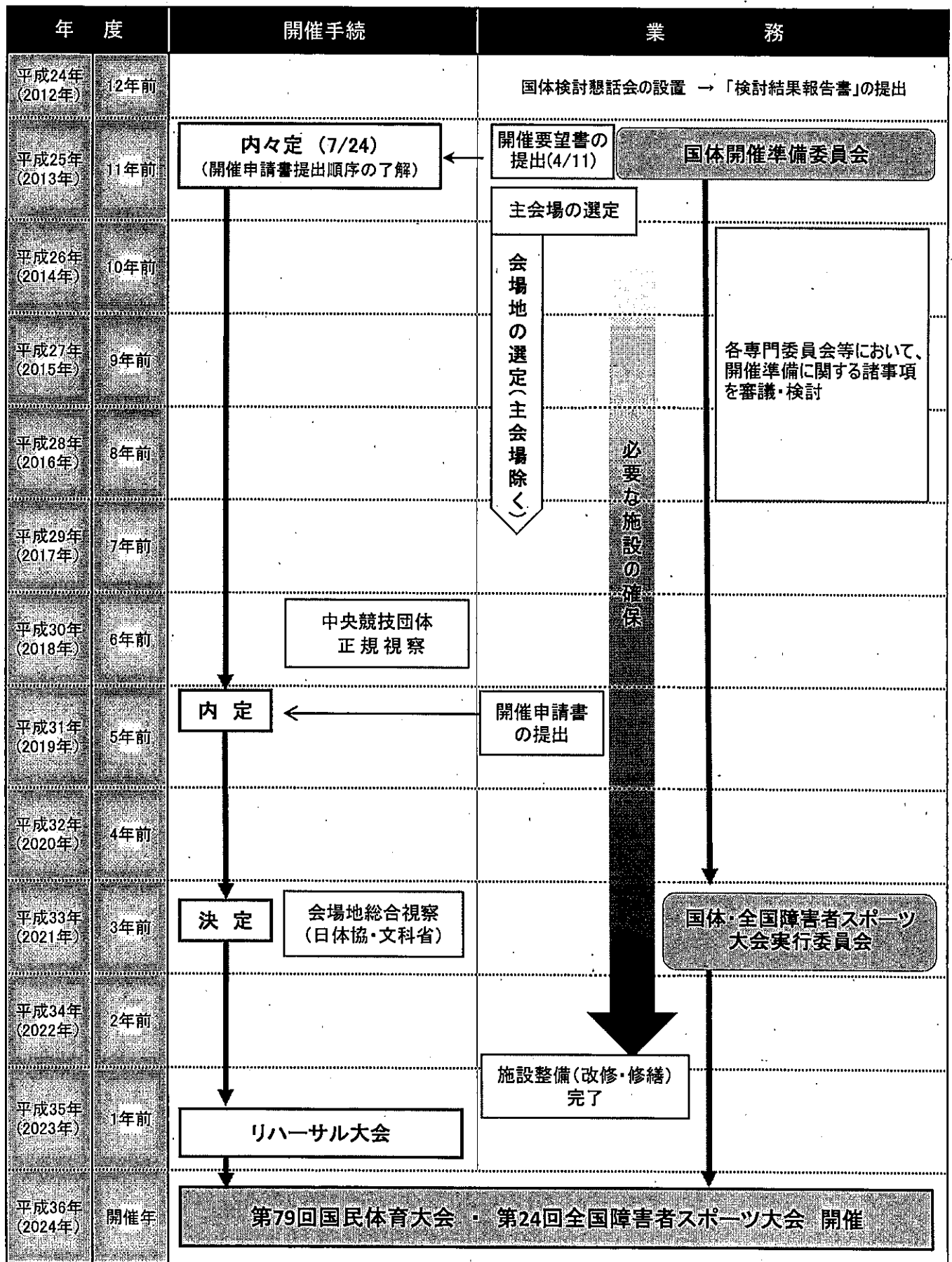


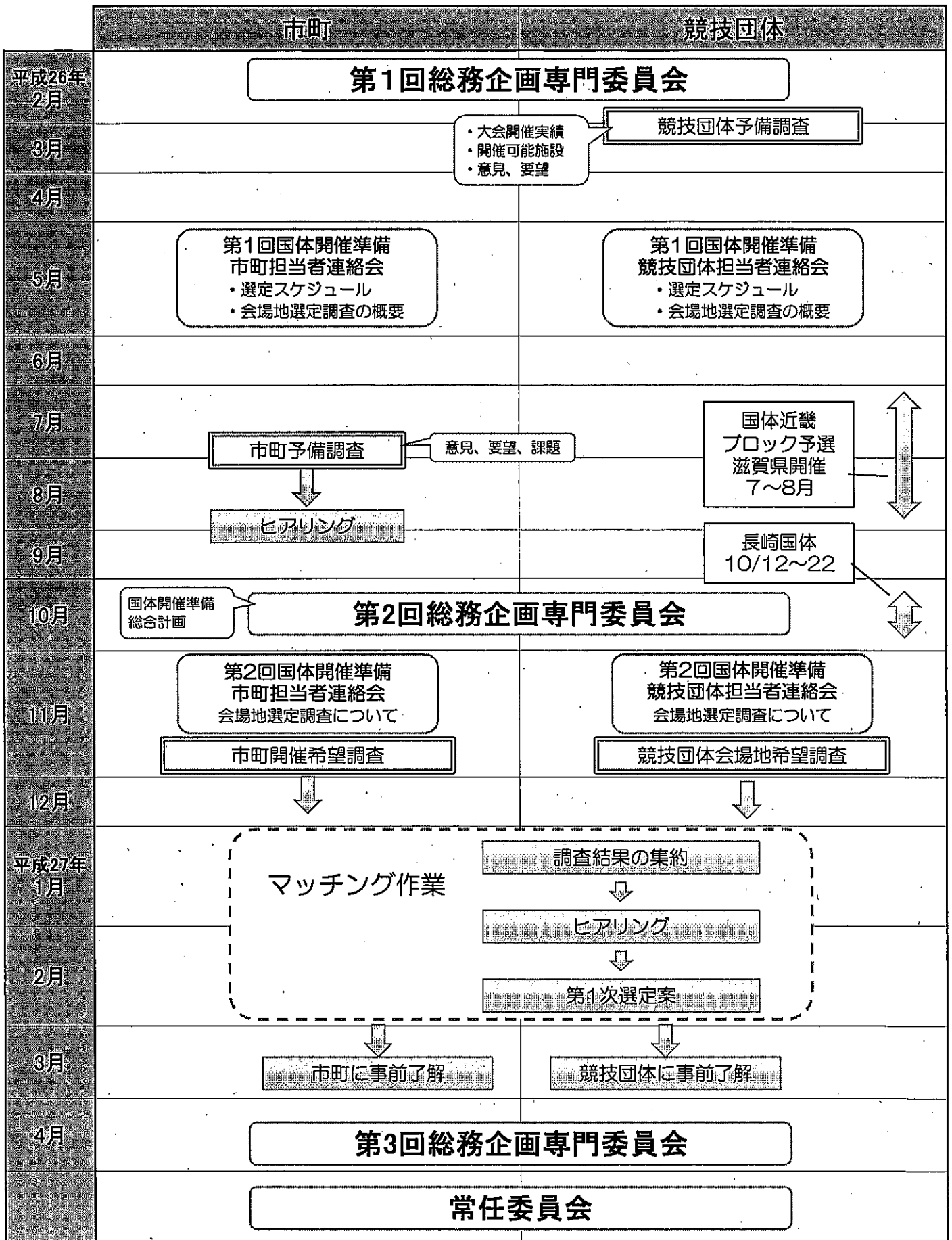
## 県（開催準備委員会）提出資料

- ① 第79回国民体育大会 開催全体スケジュール ..... 1
- ② 第79回国民体育大会  
主会場以外の会場地選定スケジュール ..... 2
- ③ 主会場選定基準（第1回委員会資料） ..... 3
- ④ 主会場選定専門委員会 全体の議論の流れ  
（第1回委員会資料） ..... 5
- ⑤ 概算事業費〔抜粋〕（第3回委員会資料） ..... 6
- ⑥ 整備スケジュール（第3回委員会資料） ..... 10
- ⑦ 「比較評価調書（素案）」（第3回委員会資料） ..... 11

# 第79回国民体育大会 / 第24回全国障害者スポーツ大会 開催全体スケジュール



**第79回国民体育大会  
主会場以外の会場地選定スケジュール（第1次選定までの予定）**



平成25年(2013年)10月31日  
第1回常任委員会決定

## 第79回国民体育大会主会場選定基準

第79回国民体育大会（以下「大会」という。）における陸上競技会場および開・閉会式会場（以下「主会場」という。）は、第79回国民体育大会会場地市町選定基本方針に基づき、次のとおり選定する。

### 1 選定の基準

次の基準を基本に、原則として陸上競技および開・閉会式を同一会場で開催することを前提として、総合的な評価のもとに選定する。

#### (1) 陸上競技会場

- ① 施設所有者の同意を前提として、会場地となる市町と競技団体の意向が原則として合致していること。
- ② 施設の改修等にあたっては、防災等多目的に使用できる施設とするなど、大会開催後の有効活用を考慮するとともに、「国民体育大会開催基準要項細則（公益財団法人日本体育協会）」で定める施設基準（以下「施設基準」という。）を原則として満たすものとする  
こと。  
但し、施設基準については、大会開催後の用途に応じた適正な規模を考慮したうえで、弾力的な運用を関係機関に対し要請する。
- ③ 競技役員等の確保、付帯施設（観客席、駐車場、練習会場等）の整備、地域住民のボランティアとしての参画など大会運営に必要な環境や体制が十分整えられること。
- ④ 選手・役員輸送および交通手段ならびに宿舎を確保できること。

#### (2) 開・閉会式会場

- ① 会場地となる市町から開催に必要な協力が得られること。
- ② 会場は、原則として施設基準を満たすものであること。

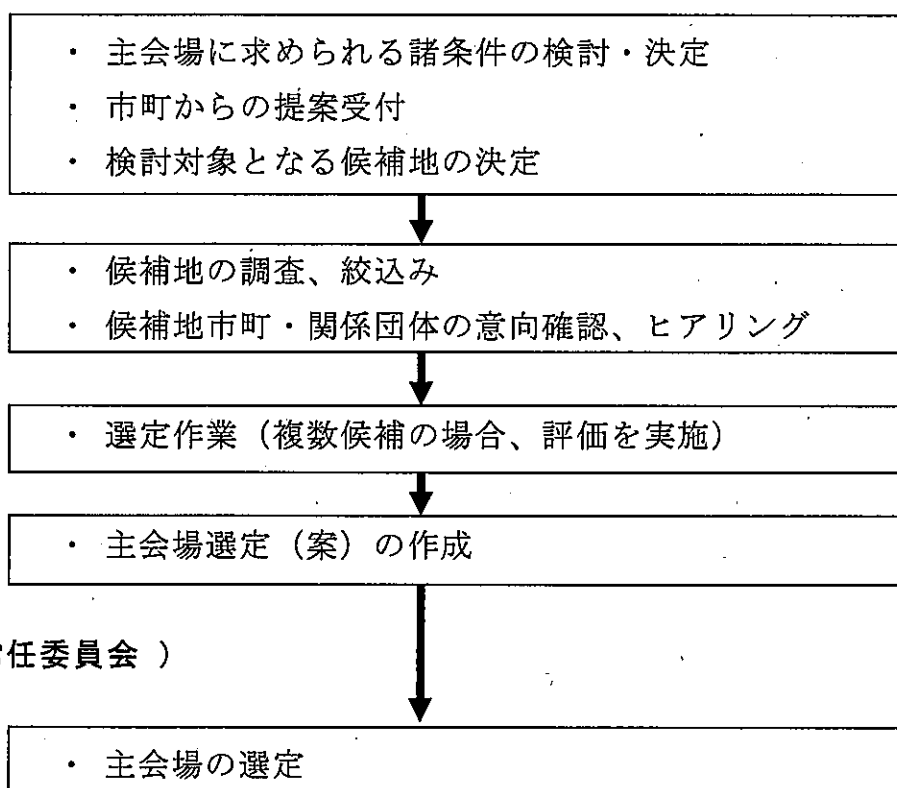
なお、施設基準については、大会開催後の用途に応じた適正な規模を考慮したうえで、弾力的な運用を関係機関に対し要請する。

- ③ 会場周辺に駐車場等の用地や仮設テント等の設置スペースが十分確保できること。
- ④ 多数の参集者が集まることのできる輸送および交通手段が確保できること。

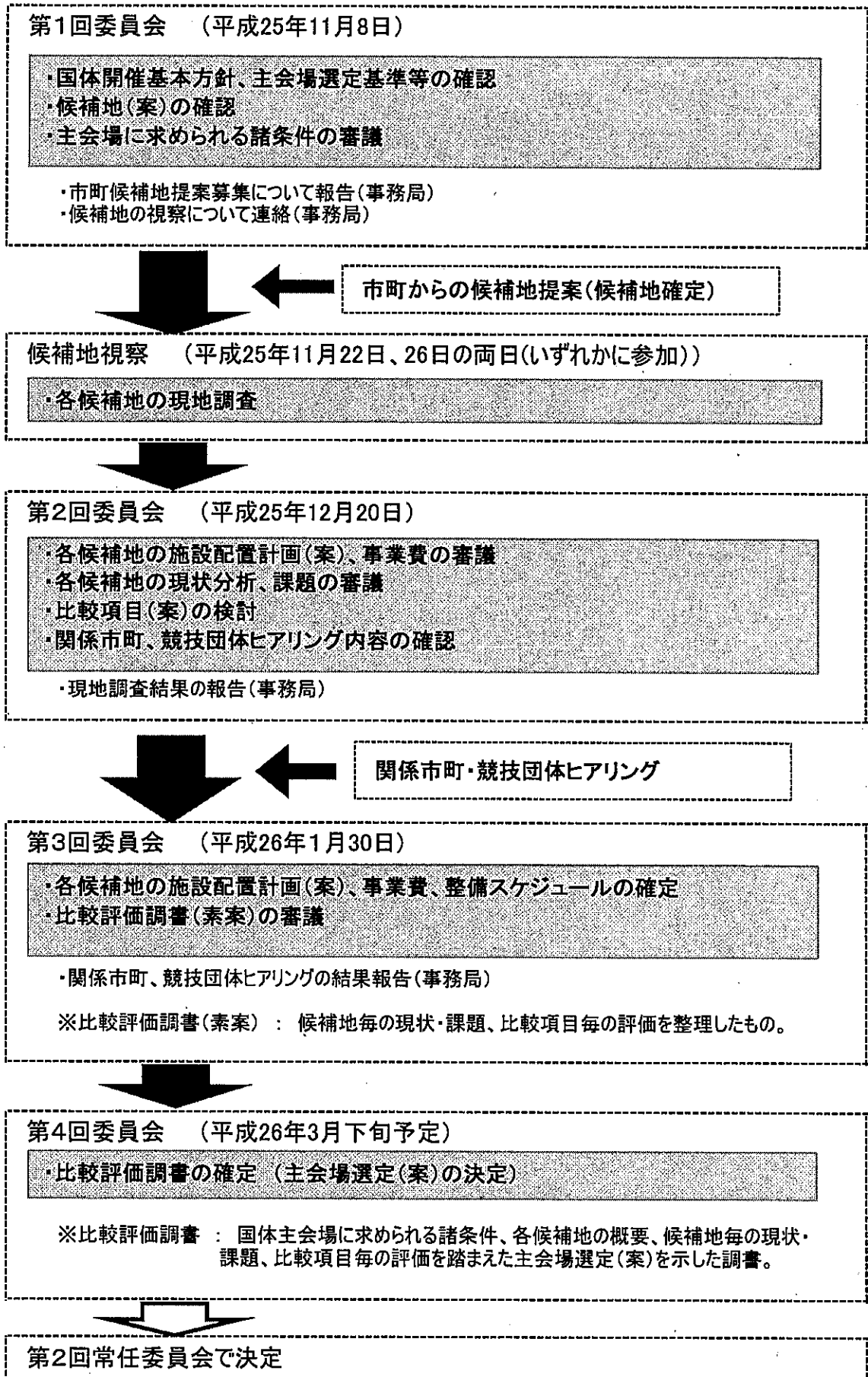
## 2 選定の手続き(概要)

主会場選定専門委員会において、以下の手続きを経て選定案を決定し、常任委員会において選定を行う。

### ( 主会場選定専門委員会 )



## 主会場選定専門委員会 全体の議論の流れ



各施設配置計画(案)に対する概算事業費

単位:百万円

費目	彦根総合運動場(A案)	希望が丘文化公園	びわこ文化公園都市	備考
基盤工事費	1,240	750	4,490	
基盤整備費	200	700	4,490	
撤去費	1,040	50	—	
施設整備工事費	10,490	10,460	10,760	
用地補償費	—	—	3,620	※びわこ公園の用地費には土地開発公社先行取得用地を含む
間接費	1,760	1,680	2,830	上記費目計の15%
<b>基本事業費計</b>	<b>13,490</b>	<b>12,890</b>	<b>21,700</b>	

特殊工事費	2,340	2,020	340	
地盤対策費等	1,370	450	340	
その他園内必要施設	970	1,570	—	彦根:駐車場ほか(用地費含む) 希望:園内通路整備(橋梁架替含む)
代替施設整備費	1,740	580	—	
テニスコート(工事費)	640	580	—	
(用地費)	300	—	—	
多目的グラウンド(工事費)	240	—	—	
(用地費)	410	—	—	
スポーツ会館(建設費)	150	—	—	
その他想定される経費	610	2,280	300	
関連公共施設整備費	—	1,640	220	希望:スマートIC整備費(地方自治体負担分) び文:上下水道施設整備費
間接費	610	640	80	上記費目計の15%
<b>関連事業費計</b>	<b>4,690</b>	<b>4,880</b>	<b>640</b>	

<b>事業費総計</b>	<b>18,180</b>	<b>17,770</b>	<b>22,340</b>	
--------------	---------------	---------------	---------------	--

現状の年間維持管理費 (過去3年平均)	123	485	—	
------------------------	-----	-----	---	--

整備後の想定年間維持管理費	166	528	143	
---------------	-----	-----	-----	--

年間維持管理費の増加分	43	43	143	
-------------	----	----	-----	--

## 概算事業費算定概要

単位:百万円

費目	彦根総合 運動場(A案)	希望が丘 文化公園	びわこ文化 公園都市
<b>特殊工事費</b>			
地盤対策費等	1,370	450	340
	・地下約12mの地盤までを深層混合処理(注1)する。(改良は、競技場内面積の約20%程度とする。) ・さらに表層部分約1mについては全面を表層混合処理(注2)し、沈下の低減を図る。 ・スタンド部分については、深さ約20mまで基礎杭を施工する。	・競技場内については、地表部分約2mについて全面に表層混合処理を施し、現状の沈下の低減を図る。 ・スタンド部分については、深さ約10mまで基礎杭を施工する。	・スタンド予定位置における盛土部分(約60%)について、深さ約20mの基礎杭を施工する。
その他園内必要施設	970	1,570	-
	・彦根市から提案のあった敷地拡張部分について、用地補償費、造成費や園地・駐車場整備費を計上する。 拡張面積 約2.5ha (うち市有地0.8haを除く1.7haを買収)	・既存橋梁(L=72m 有効幅員7m)を同構造の大型車対応の橋梁(L=72m、幅員9m)に架替える。 (構造:上落式逆ランガー橋) ・園内通路整備 約4km	-
<b>代替施設整備費</b>			
テニスコート	940	580	-
	施設概要 砂入り人工芝コート 12面、 スタンド 400㎡(約500人収容) 用地面積 10,400㎡	施設概要 人工芝コート 5面 (うち3面屋根付き)	-
多目的グラウンド	650	-	-
	施設概要 施設・用地面積 14,000㎡	-	-
スポーツ会館	150	-	-
	施設概要 建築面積 500㎡	-	-
<b>その他想定される経費</b>			
関連公共施設整備	-	1,640	220
	-	施設概要 スマートIC整備 1式 (地方自治体負担分のみ)	施設概要 上水管路整備 約400m 配水池負担金 1式 下水道管路整備 約1,000m

(注1) 深層混合処理 :セメント系固化材と原地盤の軟弱土を攪拌・混合し柱状に固化する工法  
 (注2) 表層混合処理 :セメント系固化材により原地盤の表層部分を固化する工法(深さ3m程度まで)



## 維持管理費検討資料

### 1 現状の維持管理単価

施設名称	①平均年間維持管理費(円/年)	敷地面積(m <sup>2</sup> )	②維持管理費単価(円/m <sup>2</sup> /年)	備 考
彦根総合運動場 (H22～24決算平均)	123,038,298	140,000	879	敷地面積 14.0ha 競技場 第2種陸上競技場 収容人数 6,000人(うち芝生4,900人) S14年 竣工 S44年 第2種公認
希望が丘 (H22～24決算平均)	485,367,508	1,030,000	471	敷地面積 103ha(全体416haから自然山林を除いた部分) 競技場 第4種陸上競技場 収容人数 4,000人(芝生席) S47完成 H10年 第4種公認
<算定基礎とする施設>				
A 紀三井寺公園(和歌山県) (H22～24収支報告平均)	132,467,333	149,000	889	敷地面積 14.6ha+0.33ha(相撲競技場) 競技場 第1種、第3種陸上競技場 収容人数 19,200人(うち芝生5,950人) S39完成、H24改修 その他設置施設 野球場、テニスコート、児童公園ほか
B 厚別公園競技場(札幌市) (H22～24収支報告平均)	71,831,333	132,000	544	敷地面積 13.2ha 競技場 第1種、第3種陸上競技場 収容人数 20,861人(うち芝生4,000人) S61完成 その他設置施設 -
C 丸亀競技場(香川県) (H22～24収支決算平均)	139,028,621	102,000	1,363	敷地面積 10.2ha 競技場 第1種、第3種陸上競技場 収容人数 30,099人(うち芝生6,000人) H9完成 その他設置施設 -
A～Cの平均値	114,442,429	127,667	932	

### 2 整備箇所維持管理費 設定単価

D 整備箇所維持管理費 設定単価 (円/m <sup>2</sup> /年)	932
--	-----

### 3 各候補地維持管理費(想定)

	彦根A	希望が丘	び文
③整備箇所面積 (m <sup>2</sup> )	132,312 (140,000m <sup>2</sup> (全体)+17,000(敷地拡張部分)-24,688m <sup>2</sup> (野球場))	94,000 (1種、3種、入口広場、オープンスペース等)	153,000 (全体)
④整備箇所維持管理費 (円/年) =D×③	123,314,784	87,608,000	142,596,000
⑤従前箇所面積 (m <sup>2</sup> )	24,688 (野球場)	936,000 (1,030,000m <sup>2</sup> (全体)-94,000m <sup>2</sup> )	-
⑥従前箇所維持管理費 (円/年) =②×⑤	21,700,752	440,856,000	-
⑦代替施設維持管理費 (円/年) =②×(面積)	21,447,600 (10,400m <sup>2</sup> (テニス)+14,000m <sup>2</sup> (多目的))	- ※テニスコートについては場内で機能復旧することを想定し、従前の維持管理費⑥に含めて算出する。	-
⑧全体維持管理費 (円/年) =④+⑥+⑦	166,463,136	528,464,000	142,596,000
現維持管理費からの 増加分(円) =⑧-①	43,424,838	43,096,492	142,596,000

## 年間利用料金収入額（想定）

### 1. 県内施設の実績

（単位：円）

施設名称	陸上競技場 (2種 or 4種)	陸上競技場 以外の施設	合 計
彦根総合運動場 (H22～24平均)	1,844,597	A 17,909,448	19,754,045
希望が丘文化公園 (H22～24平均)	2,065,685	B 100,401,335	102,467,020

### 2. 他県類似施設(1種・3種陸上競技場のみの施設)の実績

（単位：円）

施設名称	陸上競技場 (1種・3種)	陸上競技場 以外の施設	合 計
厚別公園競技場(札幌市) (H22～24平均)	23,463,000	0	23,463,000
丸亀競技場(香川県) (H22～24平均)	17,052,247	0	17,052,247
平均(①)	20,257,623	0	20,257,623
参考額(①×70%)	C 14,180,336	/	

※本県は、他県類似施設ほどJリーグチームの使用を見込めないため、参考額は3割減とする。

### 3. 各候補地の年間利用料金収入額(想定)

（単位：円）

施設区分	彦根総合 運動場(A案)	希望が丘 文化公園	びわこ文化 公園都市
陸上競技場(1種・3種)	C 14,180,336	C 14,180,336	C 14,180,336
陸上競技場以外の施設	A 17,909,448	B 100,401,335	0
合 計	32,089,784	114,581,671	14,180,336

主会場整備スケジュール(案)

【彦根総合運動場】

関連事業 (振興法令)	平成26年 (10年前)	平成27年 (9年前)	平成28年 (8年前)	平成29年 (7年前)	平成30年 (6年前)	平成31年 (5年前)	平成32年 (4年前)	平成33年 (3年前)	平成34年 (2年前)	平成35年 (1年前)	平成36年 (開催年)	
都市計画決定 (都市計画法・都市公園法)		案の作成～決定・告示									リハール大会開催	第279回国民体育大会/ スポーツ大会
都市公園事業	地形測量・地質調査											
	都市公園基本計画～基本設計～実施設計											
			事業認可									
	事業説明～測量調査～事業用地取得					基礎工事						
				施設整備手法検討	施設設計・入札手続	施設整備工事						
各種許認可		事前協議・本申請～許可										
埋蔵文化財調査 (文化財保護法)		<免掘調査不要>										

【希望が丘文化公園】

関連事業 (振興法令)	平成26年 (10年前)	平成27年 (9年前)	平成28年 (8年前)	平成29年 (7年前)	平成30年 (6年前)	平成31年 (5年前)	平成32年 (4年前)	平成33年 (3年前)	平成34年 (2年前)	平成35年 (1年前)	平成36年 (開催年)	
都市計画決定 (都市計画法・都市公園法)		案の作成～決定・告示									リハール大会開催	第279回国民体育大会/ スポーツ大会
都市公園事業	地形測量・地質調査											
	都市公園基本計画～基本設計～実施設計											
			事業認可			基礎工事						
	事業説明～測量調査～事業用地取得					施設整備手法検討	施設設計・入札手続	施設整備工事				
保安林解除ほか各種許認可 (森林法ほか)		事前協議		本申請～許可								
埋蔵文化財調査 (文化財保護法)		<免掘調査不要>										

【びわこ文化公園都市】

※環境アセスメントや事業用地の取得、保安林解除などスケジュールを大きく左右する要因を含むが、それらを想定しないスケジュールとした。

関連事業 (振興法令)	平成26年 (10年前)	平成27年 (9年前)	平成28年 (8年前)	平成29年 (7年前)	平成30年 (6年前)	平成31年 (5年前)	平成32年 (4年前)	平成33年 (3年前)	平成34年 (2年前)	平成35年 (1年前)	平成36年 (開催年)	
環境アセスメント (滋賀県環境影響評価条例)		配置書～方法書～現地調査～準備書～評価書									リハール大会開催	第279回国民体育大会/ スポーツ大会
都市計画決定 (都市計画法・都市公園法)		概略案の決定～案の作成～決定・告示										
都市公園事業	地形測量・地質調査											
	都市公園基本計画～基本設計～実施設計											
	事業説明～測量調査～事業用地取得					事業認可	基礎工事					
					施設整備手法検討	施設設計・入札手続	施設整備工事					
保安林解除ほか各種許認可 (森林法ほか)		事前協議		本申請～許可								
埋蔵文化財調査 (文化財保護法)	確認調査	(必要に応じ) 本調査[現地調査]					本調査[整理調査]					